

6時 9

両津

6時 9

羽茂

佐渡

佐渡総局

〒952-0006
佐渡市春日 1143-9
0259(27)4811
FAX(27)2090

西三川「学校蔵の特別授業」

人口減っても

できることを

識者3人講義

佐渡市西三川の旧西三川小学校を利用した酒蔵「学校蔵」で、ワークショップ「学校蔵の特別授業」が開かれた。「人が減ってもできること」をテーマに、有識者3人が講義。町おこしや少子化など、佐渡と日本全体で共通する課題を考えた。

高校生から70代までの約120人が全国から出席し、小さな教室は熱気に包まれた。「生徒」は手を上げたり、隣の人と話し合ったりと積極的に参加した。講師を務めた東京大社会学部研究所の玄田有史教授は島根県の海士町などを元気な地域として挙げ、人口が減った社会では費用や人手、時間のかからない「小ネタ」を多く持つ地域が発展できると語った。

立命館アジア太平洋大の出口治明学長は、少子化を解決するためには、議員選の候補者や議席の一定比率を女性に割り当てるクォータ制を取り入れるなどして女性差別を無くすことが必要だと指摘した。

日本総合研究所主席研究員の藻谷浩介氏は「人口が減ることを良い悪いで考えないで」と発想の転換を訴えた。



「学校蔵」で行われた特別授業＝佐渡市

あいかわ しゅうねんやきゅう

はい